



## 2020年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年12月3日

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店  
 コード番号 9829 URL <https://www.nagano-tokyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年12月3日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 小笠原 弘  
 (氏名) 根岸 健一  
 TEL 026-226-8181

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年1月期第3四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第3四半期	12,585	3.2	37		61		61	
2019年1月期第3四半期	13,001	2.7	110	8.7	87	14.8	1	

(注) 包括利益 2020年1月期第3四半期 50百万円 ( %) 2019年1月期第3四半期 3百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第3四半期	64.17	
2019年1月期第3四半期	1.55	

2018年8月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年1月期第3四半期	12,957	3,119	24.1
2019年1月期	13,143	3,170	24.1

(参考) 自己資本 2020年1月期第3四半期 3,119百万円 2019年1月期 3,170百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期		0.00			
2020年1月期		0.00			
2020年1月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年1月期の期末配当につきましては、現時点では未定です。決定次第お知らせいたします。

### 3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,671	3.1	123	50.3	96	56.0	40	56.4	42.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期3Q	964,521 株	2019年1月期	964,521 株
期末自己株式数	2020年1月期3Q	8,164 株	2019年1月期	7,924 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期3Q	956,457 株	2019年1月期3Q	956,974 株

2018年8月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産や輸出に足踏み感はあるものの、内需は堅調で個人消費も緩やかな回復基調が続きました。長野県においても生産活動の一部に弱い動きがみられるものの、個人消費は底堅く推移いたしました。

百貨店業界におきましては、ラグジュアリーブランドを中心とした高額品やインバウンドは好調を維持しましたが、衣料品は天候不順の影響もあって全般的に苦戦を強いられ、地方百貨店も同様に厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで当社は、多くのお客さまにご来店いただけるよう、売場のリニューアル、魅力的な商品の展開、新規催し物の開催など、積極的な営業施策を実施してまいりました。

具体的には、婦人服売場への新規ブランド導入、化粧品売場、紳士服売場の一部リニューアル、美容テナントの新規展開のほか、食品物産催事における新商品の展開など、上質な商品の提案に努めるとともに、自社カード顧客の拡大を進めてまいりました。また、本年10月の消費増税への対応として、営業時間の延長や新規美術展催事の開催、人気を博す食料品催事の開催時期の見直しのほか、アップポイントキャンペーンやご優待会の実施など、お客さまの消費行動に応じた施策を展開いたしました。

子会社株式会社北長野ショッピングセンターにおきましては、食料品の競合環境の激化が続く中、地域のお客さまのニーズを捉えて、競合店との商品の差別化を進めるとともに、新たなコト消費の提案として、親子三世代を巻き込んだ新規イベントを開催するなど、地域への密着度を高めてまいりました。

以上のような施策に取り組んだ結果、消費増税前の駆け込み需要を計画以上に取り込めたものの、長梅雨による夏物衣料の不振や10月の消費増税と台風19号の影響による消費の冷え込みなどもあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,585百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

収支面におきましては、引き続き諸経費の縮減に努めましたが、営業損失は37百万円(前年同期営業利益110百万円)、経常損失は61百万円(前年同期経常利益87百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は61百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金、売掛金の減少により、前連結会計年度末に比べ185百万円減少して12,957百万円となりました。

負債は、主に買掛金の減少により、前連結会計年度末に比べ134百万円減少して9,838百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ51百万円減少して3,119百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月期通期の連結業績予想につきましては、2019年9月12日に公表いたしました「第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	554,646	396,285
受取手形及び売掛金	834,838	688,466
商品	855,992	953,533
原材料及び貯蔵品	18,444	17,943
その他	105,424	156,012
貸倒引当金	△1,803	△4,215
流動資産合計	2,367,543	2,208,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,014,463	3,908,126
土地	5,745,363	5,745,363
その他(純額)	198,305	213,989
有形固定資産合計	9,958,133	9,867,478
無形固定資産		
投資その他の資産	380,391	423,941
投資有価証券	97,472	99,549
繰延税金資産	129,239	147,425
敷金及び保証金	160,622	158,315
その他	85,674	82,250
貸倒引当金	△35,684	△29,528
投資その他の資産合計	437,324	458,012
固定資産合計	10,775,848	10,749,432
資産合計	13,143,392	12,957,458
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149,488	924,953
短期借入金	4,089,800	4,369,800
未払法人税等	19,180	4,859
商品券	545,123	531,263
賞与引当金	16,100	34,739
商品券回収損引当金	341,602	295,413
ポイント引当金	60,942	98,464
その他	1,581,480	1,587,527
流動負債合計	7,803,717	7,847,019
固定負債		
長期借入金	534,600	384,750
再評価に係る繰延税金負債	342,695	342,695
退職給付に係る負債	676,156	677,863
資産除去債務	26,693	27,094
長期預り保証金	208,372	211,742
その他	380,833	347,238
固定負債合計	2,169,352	1,991,385
負債合計	9,973,069	9,838,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	22,957	22,957
利益剰余金	79,747	18,365
自己株式	△20,885	△21,316
株主資本合計	2,450,119	2,388,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,576	△22,499
土地再評価差額金	780,897	780,897
退職給付に係る調整累計額	△36,118	△27,651
その他の包括利益累計額合計	720,203	730,746
純資産合計	3,170,322	3,119,052
負債純資産合計	13,143,392	12,957,458

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年10月31日)
売上高	13,001,234	12,585,830
売上原価	10,169,002	9,862,200
売上総利益	2,832,232	2,723,629
その他の営業収入	231,172	279,771
営業総利益	3,063,404	3,003,401
販売費及び一般管理費	2,952,559	3,041,364
営業利益又は営業損失(△)	110,844	△37,962
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	1,544	1,565
受取家賃	210	999
その他	4,369	1,361
営業外収益合計	6,133	3,933
営業外費用		
支払利息	18,166	16,721
その他	11,438	10,514
営業外費用合計	29,604	27,236
経常利益又は経常損失(△)	87,374	△61,265
特別利益		
固定資産受贈益	—	11,895
補助金収入	—	35,887
その他	—	6,150
特別利益合計	—	53,932
特別損失		
固定資産除却損	83,422	33,014
固定資産圧縮損	—	35,887
特別損失合計	83,422	68,901
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	3,951	△76,235
法人税、住民税及び事業税	3,139	3,139
法人税等調整額	2,304	△17,991
法人税等合計	5,443	△14,852
四半期純損失(△)	△1,491	△61,382
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,491	△61,382

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年10月31日)
四半期純損失(△)	△1,491	△61,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,370	2,076
退職給付に係る調整額	9,671	8,466
その他の包括利益合計	△1,698	10,543
四半期包括利益	△3,190	△50,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,190	△50,838
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年10月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2018年4月18日開催の第60期定時株主総会決議に基づき、資本準備金2,893,740千円及び利益準備金148,786千円をそれぞれ減少させ、資本準備金については同額をその他資本剰余金に、利益準備金については同額を繰越利益剰余金にそれぞれ振り替えております。

また、その他資本剰余金2,893,740千円及び別途積立金1,300,000千円の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が2,893,740千円減少し、利益剰余金が2,893,740千円増加しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。